

モーニングセミナー 15 [MS15]

日時：2026年4月12日(日) 7:50~8:50

会場：Room 3B 204(福岡国際会議場)

夢見るこどもの 眼をまもる



座長 外園 千恵先生 京都府立医科大学 眼科学教室 教授

我が国は現在、「少子高齢化社会」といわれています。厚生労働省の統計によると平成30年時点で65歳以上人口(28.1%)は、0~14歳人口(12.2%)の2.3倍となり、この傾向は今後も進むと予想されています。また核家族化やひとり親家庭も増え、こどもにまで手がまわらないという声も聴こえてきます。

そこで、「夢見るこどもの眼をまもる」と題して、将来を担うこどもたちへ、眼科医である私たちに何ができるかを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

スペシャリストである二人の先生をお招きし、小学校入学前の幼児期後期(3~5歳)と義務教育期間(6~15歳)までの時期にわけて、こどもの診療のコツについて解説をしていただくことにしました。こどもへの問診から親への説明まで、日常診療で遭遇する事例に即して解説いただける予定です。

皆さんと博多でお会いできることを楽しみにしております。



講演 ① 3~5歳の無垢な眼をまもる

林 思音先生

山形大学医学部眼科 助教 / 国立成育医療研究センター 非常勤医師



講演 ② 6~15歳の成長期の眼をまもる

田川 義晃先生

北海道大学病院 眼科 診療講師

ZZ0500B26A